









# ネクスト香川「EMC講習会」開催報告

## ◇ノイズ対策における LC 素子の使い方◇

かがわ EMC 技術研究会では、ネクスト香川「EMC 講習会」を下記のとおり開催しました。今回は、株式会社テクシオ・テクノロジーの西尾 雅之氏をお招きして、「ノイズ探索の効率アップと対策効果確認時間短縮の新しい手法」をご紹介いただき、続いてウルト・エレクトロニクス・ジャパン株式会社の廣田 大輔氏に、「受動部品を使ったノイズ対策～ LC フィルター編～」についてご講演いただきました。また、「かがわ EMC 技術研究会」の古賀会長には、電気回路理論又は電磁気学について分かりやすく解説いただきました。

今回も、参加者の方々から御要望の多かったノイズ対策について、対策方法を実演し、その効果を体験いただきました。聴講を希望された県外企業を含め、63 名(会場参加 34 名、オンライン参加 29 名)の参加があり、盛況の内に無事終了することができました。

- 開催日時 令和5年 11 月 17 日(金) 13:30～16:10
- 会 場 香川産業頭脳化センタービル (〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15)  
会場:2階「一般研修室」
- 主 催 かがわ EMC 技術研究会(会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治)
- 後 援 香川県
- 内 容

<p><b>開会挨拶 公益財団法人かがわ産業支援財団 理事長 近藤 清志</b></p>	
<p>「EMC 講習会」にご参加をいただき、誠にありがとうございます。私たちの身の回りには電子機器があふれており、多くが電氣的に制御されているため、より効果的なノイズ対策が求められています。「かがわEMC技術研究会」は発足して 11 年目を迎え、約 30 社の県内会員企業の皆様をはじめ、試験研究機関などに参画いただいています。今後とも、最新の EMC 技術の情報発信や課題解決に取り組みたいと挨拶されました。</p>	
<p><b>講演 1 電気回路は電磁波は放射しない？—そんな馬鹿な！</b> <b>かがわ EMC 技術研究会 会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治氏</b></p>	
<p>電気・電子回路の設計に際しては電気回路理論がその威力を発揮する。ところが、その結果に基づいて電子装置を設計・試作すると予想外の EMI が発生して、担当者を大いに困らせることになり、その理由を説明された。</p>	
<p><b>講演2 ノイズ探索の効率アップと対策効果確認時間短縮の新しい手法</b> <b>株式会社テクシオ・テクノロジー S1 プロジェクト 西尾 雅之氏</b></p>	
<p>近傍界プローブセットと 3.3GHz スペクトラムアナライザの組み合わせによる新しいノイズ測定手法について。「EMC Pretest」のメニューを選定することにより、放射ノイズ、伝導ノイズ等を容易に素早く測定できるとのこと。実機を用い、その有効性を説明された。</p>	
<p><b>講演3 受動部品を使ったノイズ対策～ LC フィルター編 ～</b> <b>ウルト・エレクトロニクス・ジャパン株式会社</b> <b>フィールドアプリケーションエンジニア 廣田 大輔 氏</b></p>	
<p>ノイズ対策の一つである LC フィルターに使用される受動部品の特徴、インピーダンスを意識したフィルターの設計の仕方について。効果的な LC フィルターの製作が可能となること。ノイズ低減効果を確認することができるよう、デモ機による実演も行なわれた。</p>	